令和8年度（計画） 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業について

No.		事業名	事業計画	成果目標	当該年度における			効果	担当課
					計画額（千円）	うち交付金（千円）	内容		
1	推奨事業メニュー分	（令和7年度実施計画掲載分　再掲） ※R7→R8繰越 物価高対応地域商品券発行事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰が続く中、町独自の商品券を発行し、物価高の影響を受けている生活者を支援する。 ②25千円分の町内事業所で利用できる商品券を全町民を対象に発行する。 ③商品券（一般分）25千円×4,232人（うち101,400千円交付金充当） 事務費（需用費） 1,242千円（うち1,260千円交付金充当） 事務費（役務費） 1,155千円（うち900千円交付金充当） 事務費（委託料） 27千円（うち24千円交付金充当） ④町内登録事業者・全町民	商品券使用率 95%以上	108,224 うち R7執行分　1,279 R8計画分 106,945	103,584 うち R7執行分　1,278 R8計画分 102,306	○対象者 4,232人 ○給付見込額 105,800千円 （R7執行分 0千円、R8計画分 105,800千円） ○事務費予定額 1,145千円 （R7執行分 1,279千円、R8計画分 1,145千円） ○使用率目標 95.0%以上		産業振興課
2	推奨事業メニュー分	物価高騰対応水道料金減免事業	①エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者や事業者に対し、経済的支援として、久米南町簡易水道の使用者の基本料分を減免し、消費下支えを行う。 ②水道事業会計への繰出金 ③水道基本料2カ月分（R8.7月分、8月分） 7,904千円（公共施設分は除く、基本料金の税抜部分） ＠500×500件×2カ月×1.1=550千円（うち交付金充当分0千円） ＠1,750×1,910件×2カ月×1.1=7,354千円（うち4,460千円） システム等対応業務費・周知経費 596千円（うち交付金充当分0千円） ④久米南町簡易水道事業会計 （公共施設を除く、久米南町簡易水道利用者）	令和8年度7月分基本料金からの減免開始	8,500	4,460	○対象者 久米南町簡易水道事業会計 （公共施設を除く、久米南町簡易水道利用者）2,410件 ○給付見込額 7,904千円 ○事務費予定額 596千円 ○令和8年度7月分基本料金からの減免開始		建設水道課
					115,445	106,766			

※事業の概要：①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）